

2020年11月17日

会員各位

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局

2020年度第3回ASIFスキルアップセミナー開催案内

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記要領にて車載組込みシステムフォーラム（ASIF）2020年度第3回スキルアップセミナーを開催します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。参加希望の方は、12月10日までに下の【申込み】欄に記載のWebからお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

【テーマ】 「自動運転を支える次世代ネットワーク技術の動向と最新の欧州情報について」

【開催日時】 2020年12月17日（木）15:00～16:55

※西村様が欧州より最新情報をご講演頂きますので、開始時間が若干遅くなっております。

【会場】 オンライン開催（Zoomで実施します）

【セミナー概要】

自動運転を支える次世代車載ネットワーク（車載 Ethernet）の研究開発事例と、標準化動向と日本の貢献についてご紹介致します。また、欧州での自動運転車両向けシステム開発における、バーチャル（仮想）開発の標準化状況および、今後の動向についてご紹介致します。

【プログラム】

15:00～15:05（5分）開催ご挨拶

15:05～16:05（60分）

講演題目：「車載イーサネットの標準化と日本の活動状況」

概要：車載イーサネットは、自動運転やコネクテッドを支える通信のキー技術の一つとして研究開発が活発である。本講演では非競争領域としてIEEE802.3委員会（物理層）で策定されている標準化動向と日本の貢献を紹介する。

講演者名：名古屋工業大学 産学官金連携機構 次世代車載ネットワーク研究所
所長・特任教授 各務 学 様

16:05～16:55（50分）

講演題目：「欧州・自動運転バーチャル開発の標準化、最新動向」

概要：自動運転車両向けシステムの開発においては、システムの複雑さが増すに従って、実機を伴わないバーチャル（仮想）環境で進める度合いと重要度が増しています。これまでは、各OEM/Tier-1が独自の手法やツールチェーンで環境構築を行ってききましたが、欧州ではASAM（自動化システムと測定システムの国際標準化団体）などの団体を中心となって、標準化が進む流れにあります。今回のセミナーでは、自動運転バーチャル開発環境の標準化の全体像と今後の動向についてご説明致します。

講演者名：Hagiwara Electric Europe GmbH / Technical Director
西村 重樹 様

【参加費】 ASIF 会員 : 無料
ASIF非会員 : 3,000円

※参加費は、別途連絡する銀行口座に12月10日迄にお振込みください。

【定員】 300名

【申込み】① ・下のWebサイトからお申込みください。

<https://www.secure-cloud.jp/sf/1604651125mmUxEudu>

・申込期限 : 2020年12月10日(木)

・先着順で受け付けます。

申し込みは、期限前でも定員になり次第締め切ります。

② お申込みと同時に、登録されたメールアドレスへ受付票が送付されます。

Web 申込み後に自動返信がない場合は、
受付がされていない可能性が高いので、
必ず再度申込みいただくか、メールで事務局
にお問い合わせください。

【参加方法】 お申込みいただいた方に、申込締切後、開催前日までにZoomの接続先アドレスをメール
でご連絡しますので、そちらよりご参加ください。

【問合せ先】 車載組込みシステムフォーラム (ASIF) 事務局
公益財団法人中部科学技術センター イノベーション創出支援室 伊藤
TEL : 052-231-6723 FAX : 052-204-1469 e-mail : monodukuri@cstc.or.jp

以上